

文翔館

BUNSHOKAN vol. 62

館長室から ～宵を彩る文翔館～

2月上旬、文翔館の前庭では旧暦の初市が行われ、学校の社会科見学で団子木などを買い求める子どもたちの楽しそうな声が館長室にも聞こえてきました。都市公園でもある文翔館の敷地は、初市など多彩な催しのほか、県民の皆さんからも四季を通して、枝垂れ桜越しの文翔館の景観を楽しんだり、昼休みの憩いの場として、また、散歩の道すがら花壇や植栽を鑑賞するなど、街なかの癒やし空間として思い思いに親しんでいただいています。

こうした昼下りの文翔館はよく知られていますが、時に文翔館は夕暮れ時から趣を変えることがあります。大正ロマンの情景を鮮やかな色合いに染めるライトアップです。年間10回程度実施されていますが、受動喫煙防止やピンクリボン運動、DV防止などの啓発事業のほか、花笠祭りやハロウィン、

クリスマスなどのイベントの賑わいにも彩りを添えています。普段は、花崗岩の重厚な表情に威厳を漂わせている文翔館ですが、ブルー、グリーン、ピンク、パープル、イエローなど、その色彩によって表情を変えながら浮かび上がる文翔館も印象深いものがあります。是非多くの皆さんに、宵の文翔館の様々な佇まいもご覧いただきたいと思います。



「女性に対する暴力をなくす運動」
パープルライトアップ



「社会を明るくする運動」
イエローライトアップ

第20回ガイドボランティア作品展

令和7年2月2日(日)～9日(日) 文翔館2階ギャラリー
文翔館ガイドボランティアの皆さんの趣味作品を展示しました。



山形県ふるさと納税「山形応援寄附金」 山形県郷土館「文翔館」修繕事業寄附者ご芳名

五十嵐泰宣 様(東京都)	守屋 道生 様(東京都)
穂積 寛治 様(神奈川県)	瀬沼 花子 様(神奈川県)
佐藤 樹里 様(宮城県)	中川 恒 様(東京都)
前田 哲郎 様(千葉県)	池田 浩子 様(福岡県)

(令和7年2月28日時点)

ご寄付いただきました皆様に心より御礼申し上げます。
山形県の文化遺産を後世へ継承するため、文翔館の修繕に活用させていただきます。
(問合せ:山形県県民文化芸術振興課 023-630-2903)
山形県ふるさと納税についてはこちら(山形県HP) ▶



文翔館 SNS

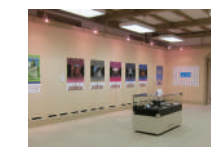
文翔館ではX、Instagram、Facebookをやっています。イベント情報やコンサートのお知らせなど、文翔館のリアルをお届けしますので、ぜひチェックしてみてください！



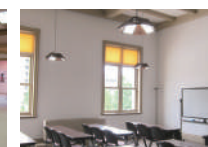
文翔館からのお知らせ

開館時間 9:00～16:30
休 館 日 第1・3月曜日
(祝日・休日の場合は翌日)、
年末年始(12月29日～1月3日)
※7月7日～7月9日は館内収蔵資料防虫作業のため
臨時休館といたします。

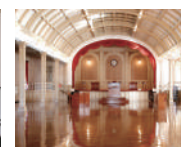
文翔館
ホームページ >>>
文翔館 >>>



ギャラリー



会議室



議場ホール

貸館のご案内

文翔館では、議場ホール・中庭・会議室(2室)・ギャラリー(8室)をお貸しています。発表会やコンサート、展示会などにご利用ください。
利用のお申込は6ヶ月前からの受付で、毎月最初の開館日9:30より抽選会を行っています。
詳しくはお問い合わせください。 TEL 023-635-5500

編集後記

今年度から文翔館配属になり、イベントやコンサートの企画初心者でしたが仲間を支えられ、なんとか乗り越えられた1年でした！参加してくださるお客様の笑顔と、嬉しい感想も心の支えになります。令和7年度も楽しい企画を考えるので、是非ご参加ください！
(発行日：令和7年3月31日)

「文翔館 vol.62」電子版とバック
ナンバーは「ヤマガタイブックス」
にアクセス！ >>>



■アクセス

山形駅よりベニちゃんバス中心市街地行き市役所南口下車徒歩5分
P 駐車場は文翔館の北側にございます。(無料・約40台)
※満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。
(割引サービスはございません。)

山形県郷土館



〒990-0047 山形県山形市旅籠町3丁目4番51号
指定管理者：公益財団法人山形県生涯学習文化財団
TEL 023-635-5500 FAX 023-635-5501
URL <https://www.gakushubunka.jp/bunshokan/>

文翔館の日

DAY OF BUNSHOKAN

2024年10月12日(土)

同時開催

街なか賑わいフェスティバル、やまがた秋の芸術祭

年に一度のイベント「文翔館の日」を開催しました。朝から夜までイベント盛り沢山でお楽しみいただいた1日をご紹介します。

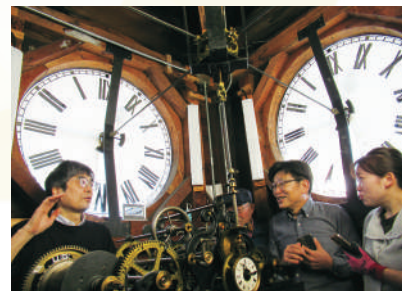
やまがた秋の芸術祭 (山形市主催) マーチングバンドの演奏

山形市立滝山小学校、千歳小学校、南沼原小学校のマーチングバンドによる迫力満点のステージ！



時計塔見学会

狭い屋根裏を腹ばいになって進み辿り着いた時計塔内部に興味深々！大人気イベントです。



東北芸術工科大学実習生 によるワークショップ

どんな形を作ろうかな？2つのワークショップを体験！



▲なりきりスパイダー

明治安田生命 健活ブース

ベジチェックや血管年齢測定に加えて、今年からは脳の健康チェックも導入！



講演会

「切り離された城下町」

講師：山形大学教授 山田浩久氏

都市計画の観点から、文翔館周辺の変遷をお話いただきました。聴講者も真剣な眼差しで所々頷きながら聴き入っていて、学びの多い講演会となりました。



TsukiCafé 文翔館喫茶室限定ドリンク

昨年4月にオープンしたTsukiCafé文翔館喫茶室で、文翔館の日のために限定ドリンクを作っていました！



ハロウィンナイト

薄暗く、少し不気味な文翔館で仮装をしてハロウィンを満喫！フотスポットで写真を撮ったり、たくさんのお菓子がもらえて大喜び！



▲東北芸術工科大学実習生がハロウィンナイトのために作成した手作りのフォトフレームと手袋！

スタインウェイを 弾いてみよう2024

今年度3回開催した「スタインウェイを弾いてみよう2024」。講堂ホールにスタインウェイピアノを令和6年8月・12月・令和7年3月の対象期間に体験いただきました。数多くの皆様に「楽しかった！また参加したい！響きが違う！」との嬉しいお声を沢山いただきました。

今後も「スタインウェイを弾いてみよう」事業を企画していきますので、ぜひ皆様のご参加お待ちしております。



文翔館コンサート事業 会場：議場ホール

Dreamers' Circus 2024年10月24日(木)



北欧・デンマーク伝統音楽の頂点に立つ3人が文翔館に登場！デンマークの情景が浮かぶような心躍る演奏に、観客も一体となり拍手や手拍子をしながら盛り上がりました。

The 4 Players Tokyo 2025年3月15日(土)



関西フィル首席指揮者である藤岡幸夫氏プロデュースのもと生まれたカルテットが文翔館にやってきました！4つの異なるオーケストラのトッププレーヤーたちによる美しいアンサンブルを堪能しました。

文翔館地域公演事業

山響ハートフルコンサートinさがえ 寒河江市市民文化会館

2024年7月26日(金)

ベートーヴェンの「運命」を坂入健司郎氏(指揮者)の解説も交え、第1～第4楽章までフルで聴ける貴重なコンサート。ブラボーという声と共に幕を閉じ、寒河江市制施行70周年に花を添えました。



オペラ

「コジ・ファン・トゥッテ ～恋人たちの学校～」 大江町町民ふれあい会館

2025年2月15日(土)

山形交響楽団と山形オペラ協会の共演で繰り広げられたオペラはチケット完売御礼の大盛況！迫力のある生演奏とすばらしい演技に多くの来場者が魅了されました。



山響とみんなで創る音楽会in庄内町 庄内町文化創造館 響ホール

2025年2月11日(火・祝)

指揮者の碓山隆一郎氏と山形交響楽団の華やかな演奏に加え、指揮者にチャレンジするコーナー、地元吹奏楽部との共演、幼児から大人まで約80名の合唱団との共演で会場が一体となったコンサートでした。



文翔館創作公演事業

龍伝・小太郎 ～RYUDEN・KOTARO～

出演：表現舎刻一刻
遊学館ホール

少年・小太郎の出自をめぐる物語を表現舎刻一刻が上演しました。出演者による熱演で小太郎の成長が素朴かつ力強く表現されました。また、生の芝居に触れ、その面白さを体験できたのではないのでしょうか。



2024年
9月18日(日)

文翔館展示事業 会場：2階ギャラリー

令和6年度文翔館企画展

「やまがたの宝パネル展～無形民俗文化財編～」

2024年7月3日(水)～21日(日)

県内に伝承されている祭りや芸能などの無形民俗文化財28件を紹介しました。「県内に祭りが多くあったことに驚きました。」「伝統を守ることの大切さ、支える人々の願い、そして変革を感じました。」等のご感想をいただきました。



令和6年度収蔵品展

「岩松吉蔵コレクションー明治の山形ー」Part 1・2

Part1: 2024年11月3日(日)～24日(日)

Part2: 2025年3月1日(土)～23日(日)

明治に生きた商人 岩松吉蔵氏が撮影した約240点に及ぶ写真群「岩松コレクション」を前後編に分けて展示しました。3/2(日)には記念講演会も開催され、講師に渡辺大輔氏(著書：「さよならデパート」等)を迎え、山形の商業の歩みをご講演いただきました。参加者からは「丁寧に地元の歴史を掘り起こしている方がいることに感銘を受けました。」「自分の生まれた七日町の歴史を知れて良かった。」等の感想をいただきました。

